

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

※掲載方法を公示予定日が早い順に案件ごとにまとめて掲載いたします。新たに掲載いたしました質問回答についてはセルを水色にしております。

2026年4月8日 更新

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>外務省が公開している本事業の「案件概要書」 (https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/100979736.pdf)を見ると、「ベトナム国境に近い峡谷を挟むホワイコック1号橋及びホワイタポアン橋の損傷度合は著しく、現状のままでは崩落する危険性が指摘されている。」との記載がありますが、国道9号選には、ホワイコック1号橋と同年にロシアの支援で建設された橋梁や、ホワイ・タ・ポアン橋と同年にベトナムの支援により建設された橋梁(うちホワイ・タ・ポアン橋を含む5橋は橋長が50mを超える)が複数架かっており、老朽化や危険性の度合いは、いずれも同程度と考えられます。</p> <p>特に、事業対象のホワイコック1号橋の東に架かる1987年供用のXe Bang Hiang橋は、国道9号線では最長の200m以上の橋長を有し、一度損傷すれば、国道9号線の物流にとって最大のボトルネックとなる橋梁です(それが故、ベトナム戦争時の爆撃で破壊されている)。</p> <p>こうした状況の中、本事業対象2橋を選定した妥当性の根拠となる資料(これまでのJICA事業、もしくはラオス側で国道9号線の全橋梁の橋梁点検等を行った資料等)があれば、公示時の配布資料として準備・共有をお願い致します。</p>	公示時に配布可能な資料があれば、配布いたします。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>同「案件概要書」には、「橋長が長く、また、深い峡谷に架かる橋梁という技術的難度の高さから、十分な修繕には至っていない。」との記載がありますが、事業対象2橋は、小規模な支線河川(もしくは旧河道)に架かる小規模な橋梁であり、特段、高い技術的難度を要する橋梁には当たらない、と考えます。</p> <p>つきましては、本事業について、JICAが、技術的に難度が高い、と判断する特殊な条件等があれば、具体的にご教示ください。</p>	案件概要書に記載している以外(深い峡谷等)に特殊な条件はございません。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>同「案件概要書」の「(2)期待される開発効果」には、「当該2橋梁の大型車交通量(万台/年)が増加する(44.7→64.3万台/年)」、「当該2橋梁が位置するセボン〜ドン区間の貨物輸送量(万トン/年)が増加する(714.0→1027.6万トン/年)」との記載があります。</p> <p>他方、こちらの開発効果が実際に発現するかどうかは、9号線全体で最も耐荷重の低い(架け替えが完了していない)橋梁に依存します。</p> <p>また、対象2橋梁は、主としてベトナム-ラオス間の国境地域の都市間の往来に使用されています(ラオス発着の物流は、タイ-ラオス間が主、ベトナム-タイ間のクロスボーダー物流は、海上コンテナが主)。</p> <p>さらに、ベトナム側のデンサワン国境から事業対象地域までの国道9号線には、Weight Bridgeが設置されておらず(9号線にはサワンナケートの東50kmの地点に1箇所あり)、上記の開発効果が、本プロジェクトによる事業効果なのか、測定(ベースライン値、エンドライン値)が困難です。</p> <p>つきましては、かかる指標の設定に係る根拠についてご教示ください。</p>	案件概要書に記載のある大型交通量及び貨物輸送量は、技術協力プロジェクト「道路アセットガバナンス改善プロジェクト」で実施した交通量調査の結果を基に記載しております。開発効果については、プロポーザルでご提案いただけますと幸いです。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>プロポーザルの作成に当たり、事業対象の2橋の正確な位置を特定し、必要な調査の内容・範囲及び費用を検討し、技術提案書、及び入札書(見積書)に反映する必要がありますので、特記仕様書の作成に当たっては、各橋梁の正確な位置情報(GPS座標、kmzファイル、等)の提供をお願い致します。</p>	各橋梁の正確な位置情報は下記の通りです。 Houay Kok1橋 16° 42'06.9"N 106° 12'01.4"E https://maps.app.goo.gl/vC5jpb7kzQk1V3T37 Houay Ta Phouan橋 16° 39'09.7"N 106° 20'20.0"E https://maps.app.goo.gl/1ivjZAZF7xTYGkuZ6	2026年3月25日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>事業対象の2橋が架かる地域は、ベトナム戦争時に最も激しいクラスター爆弾の空爆を受けた激戦地として、ラオス国内はもとより、全世界の中でも最も不発弾(UXO)に汚染された地域の一つであり、戦後50年以上が経過した現在においても、不発弾による地域住民の被害が後を絶たない地域です。</p> <p>準備調査においては、対象橋梁の周辺において、橋梁点検、測量調査、ボーリング調査、水文調査等の調査を実施することを想定していますが、対象橋梁の周辺では、既にラオス政府側によりUXOの探査及び処理は全て完了していると考えてよろしいでしょうか。</p> <p>なお、準備調査においては、仮設迂回路や道路本線の線形の変更等も検討する必要があるため、最低でも各橋梁の前後200m程度の区間、かつ道路中心線から両側100m程度の範囲においてUXOの探査及び処理が必要になります。</p> <p>特に、本調査は、調査期間が現地の雨季(5月～10月)に重なり、雨季においては、河川の水位の上昇や樹木・雑草の繁茂により、UXOの探査及び処理が困難になりますので、特に注意が必要です(乾季になった際に低地の河岸を中心にUXOが暴露するリスクあり)。</p>	現在、ラオス政府に確認しております。	2026年3月25日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>もし、プレ公示の時点でUXOの処理が完了していない場合は、UXOの処理が完了した後に準備調査の現地調査を開始できるよう、ラオス政府側との事前の調整及びUXOの処理の実施をお願い致します(雨季が始まる前の2026年4月末までを目途)。</p> <p>なお、受注者の従業員の安全配慮義務の観点から、準備調査に従事する日本人専門家や現地再委託先の調査員の「安全第一」を原則とし、回答に当たっては、現地の関係機関(NRA、UXO Lao Xepon事務所、等)に正確な情報を確認した上でご回答いただけますよう、お願い致します。</p>	ラオス政府に確認の上、必要に応じラオス政府側と調整いたします。	2026年3月25日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>我が国が先に実施した国道9号線の橋梁架け替え事業では、本邦技術適用の観点等から、橋梁形式として、ラオスの汎用技術ではない、日本の鋼材を用いた「合成床版」が選択されています。</p> <p>他方、今回の事業対象2橋梁は、① 支間長(小規模な支線河川に架かる橋梁)、② ラオス全国の標準的な橋梁設計、③ 全国レベルの橋梁維持管理技術に係る汎用性、④ 対象2橋梁の建設場所(相対的に維持管理が難しいベトナム国境に近い遠隔地)、⑤ ラオス国内における資機材の調達可能性、⑥ コスト(CAPEX/OPEX)等の観点から、在来のコンクリート橋も妥当な選択肢となります。</p> <p>こうした先行事業との条件の違いから、橋梁形式として「合成床版」を採用することは、必ずしも本事業の設計上の前提条件にはならない、と考えてよろしいでしょうか。</p>	プロポーザルにて、橋梁の形式の考え(項目等)についてご提案いただき、最適と思われる橋梁形式をご提案いただけますと幸いです。	2026年3月25日
2026年4月8日	26a00081000000	ラオス国国道9号線における橋梁架け替え計画準備調査	社会基盤部運輸交通グループ	<p>上記の橋梁形式と関連し、事業対象の2橋のうちホワイ・タポアン橋から東に500mの地点に道路線形が好ましくない(ブローンバックカーブ状)の区間があり、上記の橋梁形式等のコスト面の合理化により、かかる区間の道路線形の修正を事業に含めることも技術的に妥当と思料致します。</p> <p>JICAでは、こうした事業範囲の変更も想定しておりますでしょうか。</p>	事業費との兼ね合いもありますが、道路線形の修正を事業に含めることが合理的(交通事故が多発している等)であると外務省及びJICAが判断した場合、道路線形の修正を事業に含めることはあり得ると考えております。	2026年3月25日
2026年4月8日	26a00086000000	コンゴ民主共和国産業振興及びビジネス環境整備に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)ーランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	調査内容として、「中小企業支援のパイロットプログラムの企画・実施及び結果とりまとめ」が含まれていますが、想定されておられる内容についてご教示ください。	公示をお待ちください。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00086000000	コンゴ民主共和国産業振興及びビジネス環境整備に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)ーランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	業務主任者に求められる語学能力は。	英語(フランス語ができれば尚良し)。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00086000000	コンゴ民主共和国産業振興及びビジネス環境整備に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)ーランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	本件では、業務管理グループの適用を検討されておりますでしょうか？	本件は総合評価落札方式のため、業務管理グループ(副業務主任)は想定していません。	2026年3月25日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a00086000000	コンゴ民主共和国産業振興及びビジネス環境整備に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)-ランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	コンゴ民への渡航回数想定と、ルブンバシ市、コルウェジ市へ渡航回数の想定をご教示ください	コンゴ民への渡航回数は、延べ8回を想定しています。各市への渡航回数については、公示をお待ちください。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00086000000	コンゴ民主共和国産業振興及びビジネス環境整備に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式)-ランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	コンゴ民の産業振興の文脈では、工業団地等のインフラ整備は含まれますでしょうか。	コンゴ民のビジネス環境を把握するために工業団地等の情報を収集することや、産業振興・中小企業振興にかかる課題として工業団地等のインフラ整備の必要性について検討すること等は考えられます。なお、本案件のパイロットプログラムとしては、インフラ整備は含まず、カイゼン・ビジネス開発サービス等の中小企業支援を想定しています。	2026年4月1日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「若手(業務主任)の配置を歓迎」とのことですが、業務管理グループの設定を想定されていますか。	総合評価落札方式では業務管理グループ(副業務主任)は想定していません。※一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型)に変更となりました。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「有識者に助言をいただく国内支援委員会を設置予定」とありますが、有識者は貴機構にて選定されるのか、受注者に提案が求められるのか、どちらでしょうか。また、後者の場合は、提案する人数や専門分野に関する想定も合わせてご教示ください。	JICAにて選定することを考えております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	スタディツアー(現地視察)とは、本邦招へいではなく、貴機構および受注者によるものとの認識で良いでしょうか。現時点で想定する訪問先があれば合わせてご教示ください。	本邦招へいではなく、JICA及び受注者によるものとの認識で相違ありません。また、訪問先は事例レビューを通じて、八代市との協議により決定いたします。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	本案件は国内業務のみ(現地渡航なし)という理解で良いでしょうか。	国内業務のみとの理解で相違ありません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	契約区分は『企画競争従来型』で、実費精算契約という理解でよろしいでしょうか。	一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型)に変更となりました。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「地域を元気にするまちづくり」について、特に重視するセクターがあればご教示ください(防災、福祉、交通、雇用など)。	セクターを絞り込むアプローチはとっていません。本件の主旨に照らしてご検討下さい。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	事例レビューをする事例の数ほどの程度を想定されていますでしょうか。	事例数も含め、ご提案ください。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「事例集」は冊子等配布出来る形のものを作成するのでしょうか。それとも通常の報告書形式で良いのでしょうか。	配布する冊子は想定していません。ただ、八代市坂本町関係者及びスタディツアー参加者には目を通して頂く予定です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	事例レビューと坂本町でのシナリオ検討とはどのような関係を想定されていますでしょうか。	事例レビューを通じて収集、評価した事例集の中から、坂本町が将来的に復興計画や都市計画を更新する際に参考となる好事例やアイデアを発掘し、坂本町にとって望ましいシナリオ案の策定に繋げていくことを想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	復興については、様々な災害が想定されますが、事例収集においては特定の災害を意識されているでしょうか。また、事例の地域については何らかの人口規模や同種の背景等を想定されているでしょうか。	特定の災害種は意識していません。事例の人口規模や背景については、本件主旨に照らしてご判断下さい。なお、きわめて特殊な事情の事例は参考にならないため除外すべきものと考えます。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	日本における取組と海外における取組では、技術の利活用や社会受容の観点からいっても差が見られますが、将来的にどのような国や地域、災害を念頭に検討されているでしょうか。意識すべき都市等あれば教えてください。	今後、急速に人口減少が進む地域を抱える国(東南アジア・中南米など)で、特に意識する都市はありません。また、災害は特に限定しません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	人口予測推計の実施主体は、受託者を想定していますか。それとも貴機構や自治体等が実施した結果を提供いただけるのでしょうか。	受託者が実施することを想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	人口予測等の推計については、どのような規模を想定されていますか(自治体レベル、集落レベルなど)。	集落レベル(坂本町)を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	本業務の背景と目的をより理解したく、貴機構の支援対象として熊本県八代市坂本町を特定した経緯をご教示いただけますか?	有識者から紹介を受け、八代市坂本町とJICAの関心が合致したため、当該地域を対象地といたしました。	2026年4月8日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	現時点で「優良事例」として想起される地域・プロジェクトはありますか？またその理由についても伺いたいです。	スタディツアーにて訪問対象となる優良事例については、収集した事例集の中から、八代市坂本町にとってグッドプラクティスになり得る事例を八代市及び同市坂本町と協議の上、決定することになります。そのため、この場での回答は差し控えます。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「有識者に助言をいただく国内支援委員会」とは、どのようなバックグラウンドのメンバーで何名くらいを想定されていますか？	地域計画・都市計画で3名程度を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	復興まちづくりのシナリオ案はどの程度先の期間までを想定されていますか？	八代市との関係において、シナリオ案を都市計画マスタープランの改訂に活用され得ると確認しているため、当マスタープランのスパンに合わせる形を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	プレ公示の留意事項に、「若手(業務主任)の配置を歓迎します。」とありますが、業務管理グループ対象の案件になる可能性はあるのでしょうか。	総合評価落札方式では業務管理グループ(副業務主任)は想定していません。※一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型)に変更となりました。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務内容にスタディツアー(現地視察)とありますが、誰を対象にしたスタディツアーを想定されていますでしょうか。	八代市職員及び坂本町地元関係者や事業者を想定しております(有識者もあり得るが、他自治体は想定していない)。視察先は事例レビューに基づき、八代市及び坂本町関係者等と協議の上、決定いたします。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務従事者の専門性として、まちづくり及び都市計画に係る専門性が求められていますが、国内の経験はどれくらい評価されますか。	国内の経験については、基本的な知識経験として評価いたしますが、国内外の両方の経験を高く評価する方針としております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	本件につきまして八代市坂本町を対象にされた背景や経緯を差し支えない範囲でお伺いできますでしょうか。	有識者から紹介を受け、八代市坂本町とJICAの関心が合致したため、当該地域を対象地といたしました。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	八代市からの協力は、どの程度得られる想定でしょうか。例えば、住民アンケートなどは、アンケート対象者の選定やご紹介などはご協力いただけるのでしょうか。	今後八代市とJICAの間で覚書を結ぶことを予定しており、前提としてはその範囲内での協力に限定されますが、具体的な連携についてはプロジェクト開始後に調整することを想定しております。一方で、地域住民を対象としたヒアリングとワークショップ等については、事前に必ず八代市と協議調整の上、進めることとしており、その中で協力を得られる予定です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	途上国への将来的な協力メニューの具体的な検討まで業務範囲に含まれますか。	具体的な協力メニュー検討までは想定していません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	スタディツアーは優良事例地域を視察いただくイメージでしょうか。また対象者はどのような方になりますでしょうか。	坂本町の参考になる事例を視察することを想定しております。対象者は八代市職員及び坂本町地元関係者や事業者を想定しております(有識者もあり得るが、他自治体は想定していない)。視察先は事例レビューに基づき、八代市及び坂本町関係者等と協議の上、決定いたします。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	本業務で整理した事例を共有する国として、想定する国があれば教えてください。	特定の国はございませんが、今後少子高齢化、人口減少の課題に直面する東南アジアや中南米を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	プレ公示の【目的】に「八代市坂本町と共に・・・同町のまちづくりに反映」、また、【業務内容】に「3)坂本町の住民の声を踏まえた復興まちづくりのシナリオ案の検討」とあります。このことから、本業務で検討した結果は、同町既存の復興まちづくり計画に反映させるのでしょうか。本業務の「復興まちづくりのシナリオ案」の位置づけ、および「同町へのまちづくりに反映」する方法について想定するものがあれば教えてください。	本調査研究での検討結果およびシナリオ案は八代市が改訂中の都市計画マスタープランに活用される可能性があることを八代市側と確認しております。なお、活用方法は八代市の判断によるところと理解しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	八代市坂本町復興まちづくり計画は既に策定されておりますが、八代市坂本町の復興まちづくりにおいて、本プロジェクト研究を通じて、特に改善や付加価値を創出することが期待されている課題・ニーズに関する情報・お考え等が現時点でございましたら教えてください。	そのような考えや情報はございません。プレ公示に記載のとおり、本調査研究にてJICAが目指すところとしては、少子高齢化、人口減少下での持続可能なまちづくりのあり方を検討することであり、八代市坂本町復興まちづくり計画のレビューや、改善を求めるものではございません。あくまで、本調査研究に八代市にもご協力いただき、その中で坂本町にとって参考となる情報を八代市側が活用するかどうかを判断するものとしております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務の【目的】では復興まちづくりについては言及されていませんが、本プロジェクト研究の成果は、八代市坂本町の今後のまちづくりに反映していただくとともに、開発途上国の「地域を元気にするまちづくり」への支援に向けた示唆を得ることを主眼としつつ、開発途上国における災害後の「復興まちづくり」においても活用可能な示唆を得ることを目指している、という理解でよろしいでしょうか。	本調査研究の成果が改訂中の八代市都市計画マスタープランに活用され得ると確認しているため、開発途上国において、人口減少の課題にどう対応するかについて示唆を得ることが主目的であるが、復興まちづくりについて排除するものではございません。	2026年4月8日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部 都市・地域開発グループ	「地域を元気にするまちづくり」の日本の優良事例となり得る地域は、必ずしも災害後の「復興まちづくり」に取り組んでいる地域のみではない、と考えられます。そのため、【業務内容】1) 全国の事例レビュー及び事例集の作成の対象候補となる地域は、「復興まちづくり」に取組む市町村等のみではないと思われましたが、そのような理解でよろしいでしょうか。あるいは、件名にある「全世界復興に向けて」の示唆を得ることが重要であるため、「復興まちづくり」に取組み、かつ「地域を元気にするまちづくり」に取組む地域を重点的に調査検討することを期待されておりますでしょうか。	前半のご理解のとおりです。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部 都市・地域開発グループ	開発途上国における持続可能なまちづくりの在り方や支援の方向性を検討するうえでは、国内経験のみではなく開発途上国における復興計画策定支援や都市・地域開発計画策定支援、参加型開発・まちづくり等の経験が重要と考えられますが、業務主任者(業務管理グループを認められる場合は副業務主任者含む)の類似業務・地域では開発途上国における類似業務の経験も評価される想定でしょうか。	公示情報にてご確認いただくようお願いいたします。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部 都市・地域開発グループ	八代市坂本町におけるインフラ・サービスの安定維持の見直しに関する分析や住民の方々へのヒアリング・ワークショップ実施等に際しては、八代市役所様の協力が必要不可欠と考えられますが、同市役所様の協力を得られることは既に貴機構との間で合意いただいております。そのうえで本業務を遂行できると考えてよろしいでしょうか。	今後八代市とJICAの間で覚書を結ぶことを予定しており、前提としてはその範囲内での協力に限定されますが、具体的な連携についてはプロジェクト開始後に調整することを想定しております。一方で、地域住民を対象としたヒアリングとワークショップ等については、事前に必ず八代市と協議調整の上、進めることとしており、その中で協力を得られる予定です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	スタディーツアー(現地視察)の内容;優良事例地点の視察という理解でよいか。	スタディーツアーでは、八代市及び坂本町と協議の上で坂本町にとって参考となる優良事例を視察、自治体との意見交換等を行う想定です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	設置予定の国内支援委員会の人選はJICAなのか、受注者なのか。	国内支援委員会の人選はJICA側で行う予定です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	本調査は日本の自治体が置かれた前提条件としての国の政策もスコープに入るか?あくまで自治体に与えられた事務や予算の範囲で検討・まとめることを想定しているか。	後半のご理解のとおりです。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	将来的な開発途上国における知見の整理は具体的な支援メニューを検討する必要があるのか、どのような位置づけで検討するのか。	今すぐに要請が出てくる事態にはなっていないため具体的な支援メニューを検討する必要はなく、将来的に要請が出てくることに対する備えとの位置づけとしております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	通常の技術協力ではR/Dで合意した内容で事業内容を検討するものと理解しているが、八代市及び坂本町との間ではどのように調整されているのか。	八代市への出張を5回程度行い、その中で関係者とは事業内容の調整、確認を得ております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	ワークショップで坂本町の協議会を活用する想定はあるか。	八代市から現地の協議会の紹介はいただきましたが、ワークショップでの活用については八代市との協議の上、検討していくものとしております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	開発途上国でのまちづくりに関する知見を整理する上では、タイトルにある「復興に向けた」、【目的】にある「少子高齢化」のどちらをメインに据えればよいか。	テーマの範囲としては人口減少>少子高齢化>復興という括りで捉えており、事例収集の対象は「人口減少下におけるまちづくり事例」を網羅的に収集いただき、その中から「少子高齢化を見据えたまちづくり」というテーマに絞って開発途上国の支援方針を検討、「復興」については「人口減少下におけるまちづくり事例」の1テーマとして位置づけられるという整理です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	坂本町には被災の程度が場所によって異なると承知しているが、今回のシナリオ案の検討ではどの地域を中心に検討することになるのか。	シナリオ案の対象地域は八代市及び坂本町と協議の上で検討いたします。一方で、情報収集や分析段階での調査範囲は坂本町全域を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	調査は八代市全体を対象とするか。	地理的対象としては坂本町、行政体としては八代市を対象としております。	2026年4月8日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務従事者としての立ち位置や留意点について	今回はJICAとの契約によるプロジェクトのため、「将来、途上国で顕在化する少子高齢化を見据えたまちづくりの支援メニューを検討する上で参考になり得る知見を、直接自治体とのやり取りを通じて、現場感を持って獲得したい。」というJICAの事業方針に沿う形で成果を追及し、業務従事者としては、あくまでその目的に沿った形で活動をサポートいただく必要があります。八代市との関係については、八代市復興計画の中にあるポンチ絵の「外部関係者」としてお手伝いする立ち位置になります。つまり、シナリオ案を八代市に実現していただくためのプロジェクトではなく、あくまで参考として八代市側への情報共有とし、このプロジェクトでは開発途上国支援のために現場感を踏まえた知見の獲得を目的とする点は留意が必要かと思えます。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	JICA海外協力隊の事前研修で八代市に派遣されていたので、そのような背景から実施されたと推察、これらの関係を踏まえて、連携方針に沿う形でシナリオ案を策定していきたい。	有識者から紹介を受け、八代市坂本町とJICAの関心が合致したため、当該地域を対象地といたしました。八代市との連携方法については進めていく中で調整事項が多く発生する見込みであり、また、熊本大学の有識者にも助言をいただくことになるので、調整が多面的になります。JICA側としては、無責任に荒らして帰るといった結果にならないように細心の注意を払いたいと考えています。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	坂本町側とは、本件実施に関して合意は取れているのでしょうか。また、八代市と坂本町側それぞれにすでに配置されている本件の担当者がいるという理解でよろしいでしょうか。	本調査研究の実施に際して、八代市及び同市坂本支所側との合意は取れている状況です。また、それに伴い八代市及び同市坂本支所に窓口となって下さる担当職員を配置いただいております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「シナリオ案の検討は八代市及び坂本町関係者、有識者等の意見を踏まえて」に関して、関係者とはどのような立場の方々でしょうか。	坂本町地域住民、町内会長、商工会等組織、経済活動を営む者、学校関係者、医療保健福祉関係者等を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	国内支援委員会とは、どのような役目を想定されているのでしょうか。また、貴社で設置いただけるという理解でよろしいでしょうか。	国内支援委員会に参加いただく方々には、調査の方向性やスタディツアーの視察先等について助言や支援を頂く予定です。また、国内支援委員会はJICAで設置する予定です。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	国内支援委員会のメンバーはどのような構成を想定されていますでしょうか？	大学有識者2-3名を想定しております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	有識者からの助言をいただくとのことですが、具体的にはどのような専門性からの助言を想定されているのでしょうか。	想定している有識者の専門性は地域計画、地方行政、コミュニティ計画、都市計画、復興計画としております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	全国で「地域を元気にするまちづくり」が多数行われているとのことですが、その中でも坂本町が選ばれた背景はどのようなところにあるのでしょうか。	有識者から紹介を受け、八代市坂本町とJICAの関心が合致したため、当該地域を対象地といたしました。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「若手業務主任の配置」が推奨されていますが、評価点への加点などがあるのでしょうか。	評価点への加点は想定しておりませんが、是非、若手人材に関与いただきたいと考えております。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	歓迎される若手業務主任の具体的な年齢制限はあるのでしょうか。	年齢制限は設けておりません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「現地事情をよく知る」については、特に重視される観点があればご教示ください。	地理感、近年の地域の動向、産業動向、人の動き、地域住民の意識、地域文化や地域社会などの観点が挙げられます。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a0013500000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「現地事情をよく知る団員の配置を歓迎」とありますが、こうした人材の配置を提案した場合に、提案書の評価時にどのような加点が想定されているのでしょうか。	加点については、回答を差し控えさせていただきますが、記載意図としては当該団員に関与いただくことで現地関係者とのコミュニケーションが円滑になることを期待しております。	2026年4月8日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	「今後のJICA社会基盤部の協力メニューの準備」とありますが、成果物の具体的なイメージを教えてください。例えば、プログラム案、案件形成の方向性、ロジックモデル等といったレベル感、検討の深さ(概念レベルか、具体的な案件形成に近いレベルか)について、想定があればご教示いただけますでしょうか。	報告書に含まれる今後の協力メニューの準備のパートについては、結果により異なるため、現時点では想定はございません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	本業務の成果物(事例集・ナレッジ文書)について、主たる想定読者と活用場面をお教えてください。特に、将来的な途上国支援メニューへの転用を見据えた英語版サマリー等の作成は業務スコープに含まれますか。	事例集及びナレッジ文書については、本件実施に際して八代市関係者、本件委員会関係者が活用すること、本件終了後も自治体行政や地元関係者、有識者による研究に活用されること、途上国支援の関係者(コンサルタント等)としては、当面はJICA内での今後の協力のあり方を検討する上での資料として活用されることを想定しております。なお、英語版サマリー等の作成は想定していません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	留意事項に「若手(業務主任)の配置を歓迎」とありますが、業務主任に求める専門性の方向性(まちづくり・都市計画分野での実務経験等)についてお教えてください。また、JVや補強による体制構築に関して制約があればご教示ください。	業務主任に求める専門性は日本及び世界各国での地域計画(自治体のまちづくり、地域振興計画等)・地方行政・コミュニティ開発を考えております。また、JVや補強については制約を設ける予定はございません。	2026年4月8日
2026年4月8日	26a00135000000	全世界(広域)全世界復興に向けて地域を元気にするまちづくりのためのプロジェクト研究(プロジェクト研究)	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務内容の「スタディツアーの実施」について、スタディツアーの参加者構成についてご教示ください。八代市・坂本町関係者のほか、有識者や他自治体関係者の参加も想定されていますか。また、視察先の選定は受注者が提案する形でしょうか。	八代市職員及び坂本町地元関係者や事業者を想定しております(有識者もあり得るが、他自治体は想定していない)。視察先は事例レビューに基づき、八代市及び坂本町関係者等と協議の上、決定いたします。	2026年4月8日
2026年4月15日	26a00093000000	インドネシア国ジャクアラ大学病院整備・災害強靱化事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランブサム型)	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	現時点で想定している具体的な本邦技術がありましたらご教示いただけますでしょうか。	現時点で想定している具体的な本邦技術はありません。協力準備調査において、コストとのバランスや、複数応札確保等のインドネシア政府の国内調達ルールとの整合性も踏まえつつ、活用可能な本邦技術を検討する想定です。	2026年4月1日
2026年4月15日	26a00093000000	インドネシア国ジャクアラ大学病院整備・災害強靱化事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランブサム型)	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	プレ公示では、ジャクアラ大学が実施機関(Implementing Agency)と理解します。インドネシアの制度上、大学が直接所有、運営する大学病院は高等教育省の管理下です。したがって、高等教育省が事業責任機関(Executing Agency)と理解して宜しいでしょうか？	ご理解いただいている通り、本事業の実施機関(Implementing Agency)はジャクアラ大学、監督省庁(Executing Agency)は高等教育省となります。高等教育省の統括の下、ジャクアラ大学が事業の実施を担う想定です。	2026年4月1日
2026年4月15日	26a00093000000	インドネシア国ジャクアラ大学病院整備・災害強靱化事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランブサム型)	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	保健省と高等教育省の連携の枠組みと、保健省のPPKK(Center for Health Crisis Management)の本事業における位置づけは、調査段階で確認することになるのでしょうか？	両省の連携の枠組みや保健省のPPKK含む関連するインドネシア側の事業の本件における位置づけは、協力準備調査にて確認する想定です。	2026年4月1日
2026年4月15日	26a00093000000	インドネシア国ジャクアラ大学病院整備・災害強靱化事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランブサム型)	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	事業規模の想定(円借款想定額、施設・機材規模、フェローシップ有無)を可能な範囲で教えてください。	事業規模については対外秘情報ですので、現時点で公表することができません。	2026年4月1日
2026年4月15日	26a00116000000	インド国日印半導体連携促進に係る情報収集・確認調査(QCBS-ランブサム型)	南アジア部南アジア第1課	これまでも日印半導体連携に係る調査事業等を実施されてきていると承知。今回JICAとして獲得したい成果・過去事業との差分などを伺いたい	公示書類にて既往の調査と、今回獲得したい成果・過去事業との差分について記載いたしますので公示書類をご覧くださいませと幸いです。	2026年4月8日
2026年4月15日	26a00141000000	ガーナ国野口記念医学研究所の医学研究開発及び基盤強化にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	想定される現地調査時期・期間と人員数についてご教示ください。	2026年7月中旬～2027年1月上旬の期間内で、3回程度の現地調査を想定していますが、現地調査の時期、回数、人数は、プロポーザルにて提案してください。	2026年4月8日
2026年4月15日	26a00141000000	ガーナ国野口記念医学研究所の医学研究開発及び基盤強化にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	現地調査(渡航)の対象はガーナのみか。	基本的にはガーナのみを想定しています。公示情報を踏まえて他国での現地調査の必要性がある場合は、プロポーザルで具体的に提案してください。	2026年4月8日
2026年4月15日	26a00141000000	ガーナ国野口記念医学研究所の医学研究開発及び基盤強化にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	調査事項に他機関の動向や他パートナーとの連携等に関する項目が含まれているが、業務従事者にフランス語の能力や仏語圏アフリカの経験が求められるか。	フランス語の能力や仏語圏アフリカの経験は必須ではありません。	2026年4月8日
2026年4月15日	26a00141000000	ガーナ国野口記念医学研究所の医学研究開発及び基盤強化にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランブサム型)	人間開発部保健第一グループ	「今後のJICAの協力方針」について、特定のスキームを想定しているか。	調査の段階では、援助スキームを限定いたしません。調査結果を基に援助スキームを含めて協力方針(案)を提案してください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクトフェーズ2	人間開発部保健第二グループ	【業務内容】「PHCLレベルのNCDs予防・管理施策案の展開の模索」の”展開の模索”とはどの程度の活動をイメージしていますか。展開するにあたって、プロジェクト実施期間中の対象地域外での活動なども想定されていますか。	本件協力成果のパッケージ化、体系化を図ることで、他地域への展開可能性を高めることを想定しています。対象地域外での活動は想定していません。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	想定されている研修の対象人数および1回あたりの規模感について、現時点での想定があればご教示ください。	公示情報にてご確認ください。	2026年4月1日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	研修の実施回数について、全体期間を通じた想定回数やフェーズごとの目安等がございましたらご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	プロジェクト車両の配置の有無についてご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	パイロットサイトは確定済みかご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	調達を想定されている機材の種類および数量について、現時点での想定または参考情報がございましたらご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	本案件の実施に対し貴機構が期待されている内容イメージについて確認させていただきたく、個別面談を希望します。	個別面談は対応可能ですが、プレ公示に記載の事項に関する質問のみ受け付けます。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	本業務における情報収集および協力案検討の対象地域は、シリア国内に限定されるのか、周辺国(難民受入国)も含まれるのか。	日本国内からの遠隔調査を前提としていますが、シリア周辺国への渡航による業務実施も想定しています。実施時期は特段の想定はありませんので、プロポーザルにて提案ください。但し、中東情勢やその時点での安全対策措置による制約があることご注意ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	パイロット活動の想定規模(予算、期間、対象地域、裨益者数等)について目安はあるか。	詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	パイロット活動①について特に重視する検証ポイント(例:帰還促進、行動変容、生計向上、制度化の可能性、再現性等)は何か	パイロットプロジェクト①については、帰還先での行政サービスへの帰還民包摂や社会統合、帰還民を含む住民参加型の復興開発手法等を検証することを目的とします。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	パイロット活動②について日本のこれまでの支援実績(例:地雷対策、帰還支援、CMACとの連携等)を本案件に活用することは想定されているか。	詳細な各分野の調査やパイロット事業の実施は、現地情勢に合わせながら他国・他地域の支援リソースを活用していくことも想定し得ます。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	作成するガイドラインについて、主な想定利用者および具体的な活用場面は何か。	ガイドラインはJICA内部利用を想定しています。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	現地傭人や現地組織を通じた遠隔での調査を実施とのことですが、その場合の現地傭人・組織に対する貴機構の安全対策と、傭人・組織が入域できる地域に制限があるか否かについて、ご教示いただけますでしょうか。	現地再委託先の立入り先をはじめとした安全管理について、JICAが内規で定めています。活動開始にあたっては、関連する規定に基づき、活動時点の治安状況や再委託先の安全管理体制等を確認・検討することとなります。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	プレ公示に記載の【活動内容】「将来的な案件形成や危機対応に資する提言・ガイドラインを取りまとめる。」とは何を指すのか。	「ガイドライン」については、シリア復興全体のガイドラインではなく、パイロットプロジェクトの実証から得られた教訓を抽出し提言をまとめたものを想定。使用者はシリア復興案件の形成を行うJICA担当部署やJICA事業関係者を想定します。また、ここで言う「危機」は、政変や地域情勢の変化を契機として、復興や支援ニーズが急速に顕在化・拡大する状況を指します。これまで、危機発生時には人道支援が先行する中で、JICAによる開発視点の介入が限定的となるケースが少なくありませんでした。他方、危機の複雑化・長期化の傾向や、人道資金の縮減傾向の中、JICAのような開発機関が、危機の初期段階から開発の知見・アセットの導入・適用を図ることにより、中長期的な復興・開発への効果的な移行を促進していくことが期待されています。本調査の実施を通じて、「危機対応」におけるJICAとして政変・危機初期段階での有効な介入・アプローチを模索し、そこから得られる提言を抽出することも期待しています。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	業務内容に示されている地雷回避教育のパイロット事業について、貴機構の側で想定されている事業予算額がありましたらご教示いただけないでしょうか。	詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	地雷回避教育のパイロット事業の対象地として、貴機構の側で想定されている県はありますでしょうか。	パイロット事業の実施は、現地情勢に合わせながら他国・他地域の支援リソースを活用していくことも想定し得ます。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	活動内容に「復興事業に地雷回避教育・調査・除去を組み込む手法についてパイロット事業を実施し、実効性を検証する」とありますが、昨年、国際機関と連携した無償資金協力での地雷及び不発弾除去及び農業インフラ復旧の対象地域(イドリブ県、アレッポ県、ハマ県)と同じ地域を想定されているのでしょうか？現時点でご教示いただけることがあれば幸いです。	調査対象はシリア全土としていますが、詳細な各分野の調査やパイロット事業の実施は、将来的なJICA事業への適用やローカルの連携先の有無なども想定し、一定程度絞り込む予定としています。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	本案件では、業務管理グループの設定を検討されていますでしょうか。	総合評価落札方式による選定を予定しているため、業務管理グループは想定していません。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	本案件は、日本国内からの遠隔実施を前提としているのでしょうか。それとも、シリア以外の第三国に渡航して業務を実施することも想定されていますでしょうか。また、第三国での現地業務の実施を想定している場合、その実施時期の目途があればご教示ください。	日本国内からの遠隔調査を前提としていますが、シリア周辺国への渡航による業務実施も想定しています。実施時期は特段の想定はありませんので、プロポーザルにて提案ください。但し、中東情勢やその時点での安全対策措置による制約があることご注意ください。	2026年4月1日
2026年5月13日	25a01007000000	マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト	社会基盤資源・エネルギーグループ	本件では、履行期間に比して想定人月が通常よりも抑えられているように思われますが、業務管理グループの設定は検討されていますか。	第三国研修・専門家招への活用を想定し、投入を絞って実施する予定です。また、業務管理グループの設定は現段階では検討しておりません。	2026年4月1日
2026年5月13日	25a01007000000	マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト	社会基盤資源・エネルギーグループ	第三国研修と専門家の招へいは、どれくらいの期間、何回くらい実施することを想定されていますか。実施費用は別見積もりとなりますか。	現在、費用の見積もり方法を含め詳細計画を検討中です。	2026年4月1日
2026年5月13日	26a00079000000	ペルー国リマカヤオ都市圏公共交通マスタープラン策定プロジェクト	社会基盤部都市・地域開発グループ	・プレ公示の留意事項に「開発途上国におけるNDCの進捗管理支援等の経験を有する専門家を含める提案を評価します」とありますが、そのような専門家が評価対象のポジションになるということでしょうか？	・「開発途上国におけるNDCの進捗管理支援等の経験を有する専門家」は評価対象となるポジションではありません。当該専門家を含めた体制については、「要員計画」の評価項目の中で評価します。	2026年4月8日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	社会基盤部運輸交通グループ	本案件の実施の背景やイメージ、コンサルタントへの期待についてお話を伺いたいです。	特記仕様書案に記載しておりますので、本公示をご確認下さい。	2026年4月8日
2026年5月20日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	3月18日のプレ公示では、3月25日が公示日と記載されておりましたが、実際には25日には公示がされず、また同日のプレ公示からも本件が消えておりました。これらの理由をご教示いただけないでしょうか。	本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。	2026年4月8日
2026年5月20日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	上記に関連し、現段階でのプレ公示ならびに公示の予定についてご教示いただけないでしょうか。	同上	2026年4月8日
2026年5月20日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	本件が3/25掲載のプレ公示情報より消え、公示もされていません。理由をご教授いただけますでしょうか。	本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。	2026年4月1日
2026年5月20日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	再公示になる予定はありますでしょうか。	同上	2026年4月1日
2026年5月20日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	再公示となる場合、公示予定日をご教示いただけますでしょうか。	同上	2026年4月1日
2026年5月20日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	3月18日時点でプレ公示にて掲載されていた「マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査」に関しまして、3月25日プレ公示リストからは同案件の記載が削除されておりました。こちらの案件につきましては、近日中(ここ数日~1週間程度)に再度プレ公示にて掲載されるという想定で宜しかったですでしょうか。	本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。	2026年4月1日
2026年5月27日	26a00149000000	ラオス国防災分野にかかる情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ラオス事務所ラオス事務所直下	当案件の遂行上、現地にてオンサイト業務(スタッフ派遣)が必要となりますでしょうか。またはご要請予定にございますでしょうか。	現地調査を想定しています。現地調査の時期、回数、人数は、プロポーザルにて提案してください。	2026年4月8日